

# 公園坂通りの整備イメージ — 「歩きたくなるみち」をめざして —

## 歩行者に配慮したみちへ

歩きたくなるみちとするため、車両の通行を手賀沼公園・久寺家線へ誘導するとともに、これまで通り車両の相互通行を可能としたまま、通過交通を抑制する具体的な手法を検討していきます。

歩行者への配慮、歩車共存のイメージ



車の退避スペース、歩行者ベンチを設けた歩車が共存するみち（横浜市・元町ショッピングストリート）

### 歩道と車道の一体化

路面の全面フラット化などにより、歩道と車道の一体化を図った事例。一体化することで車の速度が抑制され、車と共存しながら、歩行者に配慮したみちとなっています。



雰囲気工夫と条件付き歩行者優先ルールのみち（川崎市・時の鐘）

### 相互通行のまま歩行者に配慮したみち

幅員約6m  
制限速度30km

カラー舗装などの沿道の雰囲気等により、沿道住民の関係車両以外の通行は緩やかに抑制されている事例です。

## 沿道の無電柱化

無電柱化は事業期間が長く、膨大な整備費用がかかりますが、防災性の向上や良好な景観形成などの大きな効果が期待できます。市では、公園坂通りの整備における「無電柱化」は、非常に重要なテーマと考えています。

無電柱化のイメージ



整備前

### 無電柱化の効果

- 歩きやすくなる
- 空間を広く使える
- 防災性の向上
- 開放感がうまれる
- 良好な景観形成

### 無電柱化の課題

- ・ コストが高い
- ・ 電線管理者との調整が必要
- ・ 地上機器の設置場所の確保
- ・ 事業期間が長い
- ・ 工法等により、工事による影響が大きい



整備後

### 無電柱化の進め方

今後、地中埋設管の現況を調査したうえで、東京電力等の関係機関との協議や維持管理コスト等を踏まえ、沿道にお住まいの皆さまのご意見を伺いながら、具体的な工法や実施範囲、工程などを検討していきます。

## 我孫子のシンボルロードに！

公園坂通りは、市の玄関口である我孫子駅と手賀沼を結ぶ、まちの「顔」となるみちです。市では、沿道にお住まいの皆さま等と一緒に、愛着を感じる「歩きたくなるみち」に育てていきたいと考えています。

道路空間の利活用イメージ



池袋 GREEN BLVD マーケット 歩道に歩行者が立ち寄れる休憩・飲食スペースを設置した社会実験（豊島区）ソトノバ HP より

### コミュニケーションの場や滞在する場としての道路

「訪れる」「そぞろ歩きを楽しむ」「季節を感じながら時間を過ごす」といった道路を『使う』体験の積み重ねや取り組みが、公園坂通りへの『愛着や親しみ』につながります。

### 『使う』にあわせて『つくる』ことの重要性

「イベント空間としても活用できること」や「維持管理、更新のしやすさ」に配慮したいと考えています。また、一度に整備できない場合は、段階的な整備を検討していきます。



長野野明祭り ライトアップされた善光寺に続く石畳の車道に市民の作品である灯笼を展示する恒例イベント（長野市）

### デザインや素材の力

『愛着』につながるよう、街路灯や案内サイン、ストリートファニチャー等については、経年変化が「単なる劣化」ではなく「味わい」と感じられるデザインや素材を検討したいと考えています。



柏の葉ストリートダイニング 歩道に3密を避けて飲食スペースを設けたコロナ禍の飲食店の継続支援及び道路の利活用を推進するプロジェクト（柏市） 柏の葉ナビ HP より

路面の舗装は、様々な種類があります。車両が通行するための耐荷重基準のほか「メンテナンスのしやすさ」、「ライフサイクルコスト」、「インフラ工事のしやすさ」とのバランスを考慮しながら、検討する必要があります。

### 公園坂通り整備による波及効果

将来、公園坂通りから八ヶ岳の道の白樺派の足跡への回遊性や、新たな景観スポットの創出、店舗の出店に展開し、周辺エリア全体の価値向上につながることを期待しています。

（参考）石畳やアスファルト以外の舗装の例



インターロッキングの舗装

栗の木材で舗装した歩道 小布施町

番光石で舗装した歩道 奥州市

芝生とベンチとオープンカフェ [大丸有田自治会HPより]

波及効果の例では、小布施町（写真・右上）で、名産の栗の木を使って舗装した「栗の小路」があります。来訪者は、マップを片手に大小のオープンガーデンを周遊することができ、周辺エリアのにぎわいにつながっています。

### 路面をフラット化した無電柱化整備の事例



### 成田市

成田駅から成田山新勝寺への参道の一帯において、地元まちづくり協議会と市の協働で電線類の地中化を実施。国土交通省 HP より



### 愛媛県 内子町

江戸から明治にかけての伝統的建造物が軒を連ねるまちなみ。特徴的な黄漆喰塗りの壁が、電柱がないことでの良さを際立たせている。軒先にベンチが設置され、歩行者に配慮された道となっている。国土交通省 HP より

※本資料は、「歩きたくなるみち」の参考整備イメージです。実際の公園坂通りの整備手法については、今後、検討を進めていきます。